

# 共産党の躍進 何としても 和歌山演説会

230 か所 700 人が視聴 ウクライナ募金は 17 万 3600 円

20日、和歌山市内で日本共産党演説会が開催され、比例予定候補の大門みきし参院議員とともに、小池晃書記局長が訴えました。小池氏は、ウクライナ情勢や暮らしの問題とともに、日米安保条約や自衛隊問題など共産党への疑問に答える「はてな」リーフを示して詳しく紹介。『比例は共産党』と広げに広げ、大門みきし比例予定候補をはじめ5人全員の絶対勝利を。共産党の躍進で岸田自公政権に厳しい審判を下そう」「4月の1市2町の議員選挙で勝利を」と熱く訴えました。演説会はオンライン配信され、230か所で約700人が視聴。ウクライナ支援の募金は全県で17万3600円寄せられました。

## 平和、暮らし、カジノー参院選で審判を下そう

大門議員は先日の予算委員会でのカジノ問題の追及を中心に訴え。

大門議員は「カジノは博打であり、そもそも反対だが、今回の質問では推進派であっても、今の計画には賛成できないと味方をつくることも考えて準備した」として、過大な需要予測に加え、大阪と和歌山がそれぞれに集客を見込んでいるため、「客を食い合う」格好だと紹介。「和歌山県の担当者は『相乗効果』といったが、相殺効果しかない」「仮に両方認可されたら、需要予測と計画を出し直さないと理論的に成り立たない」と厳しく批判。



自民党大阪市議団や自民党大阪府議会議員から異論が出されていることも紹介して、「参院選でNOの審判を下そう」と呼びかけました。

演説会には、社民党の東山昭久県連代表がメッセージを寄せ、「市民連合わかやま」の堀内秀雄共同代表が応援スピーチに立ちました。

## 「よく分かった」「もっと多くの人に聞いてほしい」――寄せられた感想から



「ウクライナ侵略に対して日本共産党が様々な外交ルートを通じて働きかけをしていることなど、党の役割が明瞭になった」「やさしい社会を実現するために頑張ります」「小池さんの『改憲を許さない』熱意が伝わってきた」「ユーモアたっぷりでいい雰囲気だった」「もっと聞きたかった」「もっと多くの人に聞いてほしい」など。

小池書記局長が「？」リーフのページを開きながら訴えたことも新鮮な反響が寄せられています。

「はてなリーフの話し方、参考になりました」「あなたの『？』に答える、の話もよかった」「小池さんが『？』リーフを開いて説明したのはよかったです。中を見ないこともあるので、対話の際にはリーフを開いて示しながら話をすることが大事だと思いました」など。

大門議員のカジノ問題での訴えにも多くの感想が寄せられました。

「カジノ計画の問題点、数値をきちり示したうえでの解説が非常に分かりやすかった。いかに無謀な計画であるかを住民に伝えていきたい」「カジノ中心で今日的で力強かった。新しい本も読んでみたいです」「大門さん、さすがです。ユーモアあり良かったです」「大門さんのリーフを読み、ファンになりました」「大門さんをぜひ国会に送るために力を尽くしたいと思いました」など。

## 22 近畿ブロック事務所ニュース

Tel.06 (6975) 9111 Fax06 (6975) 9115

【府県・地区・地方議員御中】